

令和7年度事業報告書

特定非営利活動法人
新田むらづくり運営委員会
(新田集落)

1、事業の成果

日経平均株価の終値が過去最高を更新し、日本経済は好調のようですが、物価の高騰以外は、都市と地方の格差は広がる一方で、我々の活動にも少なくない影響を与えています。また、少子高齢化により、当活動の担い手の減少だけでなく、われわれの活動に集落外から参加していただいている協力者や子供たちが減っていると感じています。そんな中であっても私共は、今期も会員の主体的な活動を大切にし、地域や関係する諸団体との連携を図りながらよりよい社会の実現と過疎地域からの地域振興に向けて取り組んでまいりました。

今期は、新田を活動の拠点としていた新田サドベリースクールが、山郷小学校跡地に移転するという残念な出来事がありました。サドベリースクールの運営者も自然豊かな当地での継続を模索していましたが、生徒数の減少による経済的問題を解決できず移転を決断されました。

今年の7月には、2024年から始まった「ちづの町と森の演劇祭」のプログラムに加えられ、「傾城阿波の鳴門 順礼唄の段」を智頭町総合センターで上演しました。新田人形浄瑠璃相生文楽の上演を初めて観た町民も多く、こんなに本格的だとは知らなかった、といった感想も聞かれました。令和6(2024)年から始まった「ちづの町と森の演劇祭」のプログラムに加えられ、「傾城阿波の鳴門 順礼唄の段」を智頭町総合センターで上演しました。新田人形浄瑠璃相生文楽の上演を初めて観た町民も多く、こんなに本格的だとは知らなかった、といった感想も聞かれました。今年11月には、今年のねんりんびっくでの上演に引き続き、鳥取市内で行われたねんりんフェスタにて浄瑠璃人形の展示に3日間出展をしました。また、昨年に引き続き東武トップツアーによる林業体験を継続して実施し、関西方面を中心に50名ほどものご家族連れが新田集落を訪れ、食事、川遊び、智頭杉の伐採見学を楽しみました。以上のように農村居住体験事業は計画どおり実施することができました。担い手不足で、全国的にも浄瑠璃などの伝統文化の維持が難しくなっています。その中で、来年度にむけて、新作の公演を計画しています。大きな挑戦ですが、元文楽座の勘緑師匠を迎えて、楽しみながら前向きに取り組めればと思います。今後もこの地域と伝統を守っていききたいと思います。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 ※定款第5条に記載の事業		事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
(1) まちづくりの推進を図る活動	イ 農林業体験を主体とした都市と農村の交流事業	農村居住体験	年間	新田	10	27	409
		万灯会まつり	8/23	新田	18	25	52
		雪まつり	1/17	新田	20	25	20
	ロ 水辺に親しむ「新田みずべパーク」の管理	水辺パークの管理	年間	新田	40	40	30
(2) 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	イ 講演を主体とした「新田カルチャー講座」の開催	新田カルチャー講座	実施なし			0	0
	ロ 文楽、「新田人形浄瑠璃芝居」の上演及び保存、伝承	人形浄瑠璃芝居	年間	新田	9	170	57
(3) 保険、医療又は福祉の増進を図る活動	イ ミニディ、ショートステイ、老人家庭の昼食サービス等の高齢者支援活動	健康体操	年間	新田	9	0	18
	ロ 健康講習会、講演会などの講習会の開催	実施なし					
(4) 子どもの健全育成を図る活動	イ 大自然の中で豊かな感性を育む小学生を主体とした「田んぼの学校」の開校	実施なし					
	ロ 山村で森林浴をしながらたくましい体をきたえる「林間学校」等の開校	林業体験	7/26	新田	15	50	102

(5) 環境の 保全を図る 活動	イ 河川、水田等汚染 の進生活空間の保 全	実施なし					
	ロ 森林、棚田、河川 等、「心のふるさ と」としての景観 整備、保全	施設の維持管理	年間	新田	40	40	600
(6) その他、上記の目的を達成す るための事業							

1,288

令和7年度財産目録
令和8年3月31日

特定非営利活動法人
新田むらづくり運営委員会
(新田集落)

科 目	金 額 (円)		
	金 額	小 計	計
I 資産の部			
1、流動資産			
現金、預金			
現金	76,809		
預金	3,023,311		
(鳥取いなば農協)	2,395,374		
(鳥取銀行智頭支店)	627,937		
売掛金	0		
販売品	23,974		
原材料	0		
立替金	1,823		
未収金	1,000		
流動資産合計		3,126,917	
2、固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			3,126,917
II、負債の部			
1、流動負債			
買掛金	0		
未払金	0		
前受金	17,500		
預り金	0		
受託販売預り金	0		
未払法人税等	21,000		
流動負債合計		38,500	
2、固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			38,500
正味財産			3,088,417

令和7年度 貸借対照表
令和8年3月31日現在

特定非営利活動法人
新田むらづくり運営委員会
(新田集落)

(単位：円)

科目	金 額		
	金 額	小 計	計
I、資産の部			
1、流動資産			
現金、預金	3,100,120		
売掛金	0		
販売品	23,974		
原材料	0		
立替金	1,823		
未収金	1,000		
流動資産合計		3,126,917	
2、固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			3,126,917
II、負債の部			
1、流動負債			
未払金	0		
前受金	17,500		
預り金	0		
受託販売預り金	0		
未払法人税等	21,000		
流動負債合計		38,500	
負債合計			38,500
III、正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,754,732	
当期正味財産減少額		△666,315	
正味財産合計			3,088,417
負債及正味財産合計			3,126,917

令和7年度 活動計算書
令和7年4月1日～令和8年3月31日

特定非営利活動法人
新田むらづくり運営委員会
(新田集落)

(単位:円)

科 目	金	額
I、経常収益		
1、受取会費		
2、事業収益		
都市と農村の交流	4,610	
新田カルチャー講座	0	
人形浄瑠璃芝居	0	
農村居住体験事業	877,500	
林業体験	106,150	
親水公園管理事業	188,000	1,176,260
3、その他収益		
受取利息	4,452	
雑収入		4,452
経常収益計		1,180,712
II、経常費用		
1、事業費		
(1)人件費		
給与手当	64,000	
(2)その他経費		
旅費交通費	23,419	
消耗品費	85,692	
通信費	35,115	
広告宣伝費	0	
支払手数料	3,086	
負担金	3,400	
光熱水費	411,214	
厚生費	0	
修繕費	607,562	
保険料	55,284	
事業費計		1,288,772

2、管理費			
(1) 人件費	120,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	4,133		
消耗品費	963		
通信費	6,197		
印刷費	0		
支払手数料	544		
広告宣伝費	0		
負担金	600		
光熱水費	258,395		
厚生費	0		
修繕費	136,667		
保険料	9,756		
雑費			
管理費計		537,255	
経常経費計			1,826,027
税引前当期財産減少額			△645,315
法人税住民税及事業税			△ 21,000
前期繰越正味財産額			3,754,732
当期正味財産減少額			△666,315
次期繰越正味財産額			3,088,417

前事業年度の年間役員名簿

特定非営利活動法人
新田むらづくり運営委員会
(新田集落)

役 名	氏 名	住 所	就任期間	報酬受期間
会長理事	津 田 英 樹 ✓		R70401-R80331 ✓	なし ✓
理 事	岡 田 芳 生 ✓		〃	〃
理 事	岡 田 一 ✓		〃	〃
理 事	竹 田 博 志 ✓		〃	〃
理 事	早 瀬 武 洋 ✓		〃	〃
監 事	岡 田 光 弘 ✓		〃	〃
監 事	藤 原 桂 月 ✓		〃	〃

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人
新田むらづくり運営委員会
(新田集落)

氏名	住所
藤原桂月	
藤原名子	
早瀬武洋	
吉田有恒	
竹田博志	
岡田和史	
岡田一	
岡田光弘	
津田英樹	
岡田和彦	
岡田眞千子	
前田昌子	
岡田芳生	